

6月ほけんだよ!

令和8年度 安中ひかりこども園

梅雨の季節になりました。天気や気温の変化が激しいこの時期には、湿度・温度ともに高くなり、熱中症の危険も高くなります。過ごしやすい環境づくりに配慮し、こまめに水分補給を行い、子どもたちの体調の変化に気を配っていきたいと思います。

< お知らせとお願い >

6月10日(水)13:00~ 健康診断があります。春の定期健康診断は入園時診断とプール前健康診断を兼ねています。当日お休みされた場合は、後日、園医の萩原クリニック(健診のみ1回無料)を受診し、健診を受けていただく必要があります。

3.4.5歳は健診を受けないとプールに入れません。

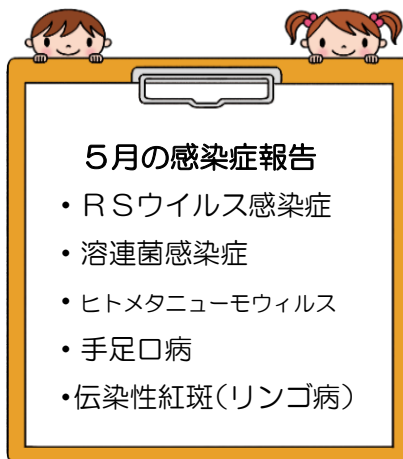
健康診断の結果は、受診が必要な方のみ個別にお知らせします。お知らせがない時は「異常なし」とご理解ください。

4.5歳の検尿結果、5歳視力・聴力検査も同様に受診が必要な時にお知らせします。受診されたら保健室にお知らせください。



< プールが始まります >

3.4.5歳はプールが始まり、0~2歳は水遊びを思いっきり楽しめます。プールや水遊びは体力を消耗します。早寝早起をし、しっかり朝ご飯を食べ、体調を整えて登園するようにしましょう。登園前に検温を行い、体調確認をお願いします。



5月の感染症報告

- RSウイルス感染症
- 溶連菌感染症
- ヒトメタニューモウィルス
- 手足口病
- 伝染性紅斑(リンゴ病)

感染症発生状況は、保健室入口横のホワイトボードに毎日掲示しています。病院を受診される時は、こども園での感染症発生状況をお伝えください。

とびひが増える季節です

とびひ(伝染性膿痂疹)は夏に多く見られます。虫に刺された跡を汚れた手でかくなどとすると細菌(ブドウ球菌など)が感染し、そこで繁殖します。初期に水ぼうがができますが、すぐに破れてじゅくじゅくした状態になります。その部分を触った手で別の場所を触ると、そこにもとびひが広がります。



主な症状

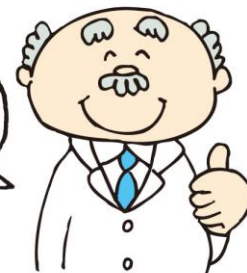
- 皮膚に小指のつめくらいの水ぼうがができる
- 水ぶくれや、赤くじゅくじゅくした、ただれた状態になる
- 強いかゆみがある

家庭での手当て

- じゅくじゅくしている部分はガーゼで覆ってください。
- お風呂はシャワー程度にして、タオルも個別にしましょう。タオルを共有して感染することがあるからです。
- 完全に乾燥するまで感染力がありますから、乾燥するまではガーゼで覆い、プールは禁止になります。



感染力が強いので、医療機関を受診し、薬をもらってください



< 虫刺されについて >

蚊などの虫の季節になりましたね。

こども園では、園庭やベランダ、室内に蚊取り線香や電子蚊取り器を置くなどの対策をしています。

こども園では、基本的に個々の虫除け剤はお預かりしていません!

登園前、朝ご自宅で虫除け剤を使用したり、紫外線予防を兼ねて長袖、長ズボンをおすすめしています。蚊に刺されてひどく腫れるなど、症状がひどくなる方は担任か看護師まで相談してください。

虫除けシールや貼るかゆみ止めは、シールが剥がれて誤嚥の危険があるので貼ってこないでください。

市販薬でムヒSを使用していますが、薬でアレルギーを起こしやすいなどがあれば、担任か看護師までお知らせください。



